



Plouzané (仏) /東京、2025 年 10 月 28 日

FLOWRA と FEM が連携協定を締結

日本の浮体式洋上風力技術研究組合（FLOWRA）とフランス海洋エネルギー研究所（France Energies Marines、以下 FEM）は、浮体式洋上風力分野における技術開発協業を検討するための連携協定を本日 2025 年 9 月 22 日に締結したことをお知らせします。

FLOWRA と FEM は、開発リスクとコストの低減を目指しつつ浮体式洋上風力分野における産業成長の促進を図る幅広いテーマに対応する具体的な共同技術開発の取り組みを含む協力枠組みの構築について、2026 年 12 月までに検討します。

FLOWRA は技術研究組合として、海外の組織と協力して浮体式洋上風力発電の共通基盤技術を研究開発し、コストとリスクの低減を図っています。

FEM は、先端的な研究開発、公民連携、知見の共有を通じて洋上風力発電の課題解決に取り組み、フランスの再生可能エネルギー分野における主導的役割を果たしています。

寺崎正勝 FLOWRA 理事長のコメント

海洋再生可能エネルギーの分野で幅広い知見と技術開発力を有する France Energies Marines（FEM）と浮体式洋上風力の分野で連携できることを大変喜んでいますが、FEM はこれまで先進的な R&D を推進するとともにその成果を産業界に移転するなど、私ども FLOWRA が目指している取り組みを実践され、海洋再生可能エネルギーの発展に大いに貢献されています。FEM が有する技術力、ヒューマンネットワークと FLOWRA の活動が合わさることで浮体式洋上風力の課題を克服し、浮体システム全体の最適化技術の確立、コストとリスクの低減が図られることを大いに期待しています。

Herveline GABORIEAU, FEM Chief Executive Officer のコメント

本イニシアティブは、電力分野における再生可能エネルギーの世界的な導入比率を高めることを目的とした、各国の公共政策の潮流の中に位置づけられています。洋上風力発電分野において欧州を牽引する存在

である France Energies Marines (FEM) は、この意義深い共同アプローチの実現を心より歓迎するとともに、その発展に向けて強い意志をもって取り組んでまいります。

両者が有する強みやビジョン、そしてそれぞれが影響力を持つ分野において多様で意欲的な人材を結集することは、洋上風力のバリューチェーン全体に資する実践的な産業ソリューションの展開に向けた新たな原動力となります。

今回の FLOWRA と FEM による覚書 (MOU) の締結は、今後の交流をさらに深め、最良の協働を実現し、将来の機会を最大限に活かすことで、ステークホルダーの皆様に貢献していくという、両者の正式なコミットメントの始まりを示すものです。

連絡先

浮体式洋上風力技術研究組合 (FLOWRA)

〒105-0004 東京都港区新橋 1-1-13

アーバンネット内幸町ビル 3F CROSSCOOP 内

E-Mail : info@flowra.or.jp

Web: <https://flowra.or.jp/>

LinkedIn: <https://www.linkedin.com/company/flowrajapan/>

連絡先

France Energies Marines (フランス海洋エネルギー研究所)

Bâtiment Cap Océan, 525 Avenue Alexis de Rochon

29280 Plouzané, France

Tel. : +33 (0)2 98 49 98 69

E-mail: contact@france-energies-marines.org

Web: <https://www.france-energies-marines.org/en/>

LinkedIn: <https://www.linkedin.com/company/france-energies-marines/>



写真 左から：

資源エネルギー庁 風力事業推進室長 福岡功慶 様

浮体式洋上風力技術研究組合 理事長 寺崎正勝

フランス海洋エネルギー研究所 Chief Executive Officer, Herveline GABORIEAU 様

在日フランス大使館 Head of the Regional Economic Service of Tokyo, Minister
Counsellor for Economic Affairs, Gilles BORDES 様